

10年のあゆみ



一般社団法人まるオフィスは、2025年で設立10年を迎えました。
まるオフィスの10年のあゆみを、これまで支えてくださったみなさまにお届けします。

2011年：
代表加藤が「FIWC唐桑キャンプ」への参加をきっかけに、唐桑地域の災害復興ボランティアに入る。



学生を対象とした、唐桑地域でのボランティア・ワークキャンプ「まるキャンブ」を開始。

漁師体験の観光ツアーに加え、魚介類の販路開拓などを手掛ける「漁師ゴト。」を開始。

一般社団法人まるオフィス誕生



「漁師ゴト。」から派生して、中高生向けの漁師体験プログラム「すなどり先生」を開始。



第1回「気仙沼の高校生 MY PROJECT AWARD」が開催される。
(主催：気仙沼市／企画運営：一般社団法人まるオフィス) 初年度の10月にはスタートアップ合宿も実施。



漁師に限らず唐桑半島のカッコいい大人の姿を中高生に見せたいという想いで「すなどり先生」あらため「じもとまるまるゼミ」を開始。



唐桑地域の3公民館と、地域学校協働本部を設立。「まちづくり学習会」と題し、唐桑中学校の総合的な学習の時間のサポートを開始。



認定NPO法人底上げと共催で「未来ゼミ」を開始。「未来にわくわくしてる？」をキーワードに、未来の技術やアイデアに遊びながら触れられる、月1開催の学びの場。



認定NPO法人底上げと共に、気仙沼高等学校の「フィールドワークアドバイザー」に就任。教室を活用して、月に1度放課後相談会を開催。

みんなで熱く語り合った
マイフロ合宿！



唐桑町まちづくり協議会との協働で、中高生シェアスペース「はやまのふもと」を設立。



設立前 (2011-2014)

事務所の変遷

団体設立までの代表加藤の動き

2011年：唐桑地域で活躍する人取材して発信するコミュニティペーパー「KECKARA けっから。」の発行をスタート。唐桑内で配布。

2012年：唐桑地域の地元の若者たちと共に、まちづくりサークルからくわ丸を結成。まち歩き企画や子ども向けの遊び企画などを実施。

2013年：「地域支援員」として気仙沼市に入庁。20～30代の若者向けに「ぬま塾」をスタート(後に「ぬま大学」も)。

2014年：唐桑地域で漁師体験ができる観光ツアーを開始。

からくわ丸と小学生でやった
「畑づくり大作戦」!



2015

「KECKARA けっから。」の発行を、引き続きまるオフィスで受け継ぐ。

からくわ丸の事務局機能をまるオフィスが担当。

半島への移住を「ペンターン」と名付け、唐桑半島に移住した女性メンバーの暮らしを「ペンターン女子」としてブログで発信。

気仙沼の企業で行う実践型インターンシッププログラム「フラッグシップインターン」を開始。

2016

気仙沼市からの委託で「気仙沼市移住・定住支援センター MINATO」の窓口を開設。@海の市



ダイヤモンドベース



唐桑の空き商店をお借りして事務所として利用。

2017

ダイヤモンドベース@唐桑・松園

まるオフィスの月額寄付会員「まるクルー」の受付を開始。

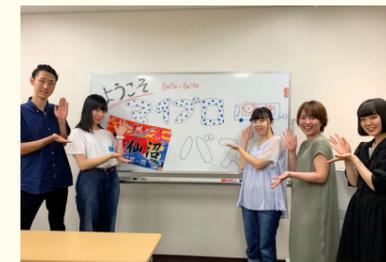
気仙沼市から、20～30代の若者向けまちづくり実践塾「ぬま大学」などの「気仙沼市担い手育成支援事業」を受託。



2018

TOPICS

地元企業の協賛により「Uターンマイプロバス」を開始。市内出身の大学生が帰省して、高校生の伴走を行う代わりに、移動手段を無償で提供するというもの。



2019

内湾ベース@南町

TOPICS

MINATOの窓口が、海の市から、新設の「気仙沼市まち・ひと・しごと交流プラザ」内に移転。



気仙沼市教育委員会から「探究学習支援事業」を受託。市内の小中学校で「探究学習コーディネーター」として、総合的な学習の時間のサポートを開始。



TOPICS

「未来ゼミONLINE」をはじめとして、週1で探究の伴走をオンラインで行う「探究ゼミ」や、「高校生とつくるバーチャル文化祭」など、コロナ禍に合わせたオンラインコンテンツを開始。

TOPICS

市内4校全校の高校から、気仙沼の高校生 MY PROJECT AWARDへのエントリーがあり、過去最多の出場人数となる。



鹿折中学校で「マイプロジェクト部」(現「プロジェクト探究部」)が発足。放課後の時間に有志の生徒が集まり、プロジェクト探究を行う。



市内教員向けのオンライン講座企画「先生の探究ラボ」を開始。

中高生の探究活動を漫画で伝える「中高生の問いストーリー」の連載を開始。



産・官・学で市内の高校生の学びを支える「気仙沼学びの産官学コンソーシアム」が発足。(事務局：気仙沼市教育委員会／支援事業受託：一般社団法人まるオフィス)

コンソーシアムの取り組みとして「探究学習塾ナミカゼ」(現プロジェクト探究クラブナミカゼ)、「地元企業と展示会出張！未来ベンチャー」(現「東京旅！学びの未来アドベンチャー」)、「広報部長体験」(現「夏休み！学びのジョブ体験ウィーク」)を開始。



唐桑出身の大学生と一緒に、小学生との浜あそび企画！



「地元の課題を学びに変える」地域ぐるみの仕掛けを、一隻の船に見立てた気仙沼モデル、地元まるまる「学びの船」構想が誕生。



TOPICS

能登半島地震が発災をきっかけに、気仙沼出身の大学生たちと共に能登復興支援を開始。



能登の高校生を気仙沼に招待し、復興の現場を体感し探究を深める2泊3日の気仙沼合宿「問いストーリーキャンプ」を開催。

TOPICS

「プロジェクト探究部」が気仙沼市内9校全校で発足。

各チームの 2025年ニュース

まるオフィスのワークキャンプ「01 (ゼロイチ) ワークキャンプ」を開始。



これまで170名以上の中学生が活動に参加。第3回プロジェクト探究フェスタ(合同発表会)実施。

「プロジェクト探究クラブナミカゼ」のラジオチームが発足。



↑ワークキャンプ事業部↓

↑気仙沼「学びの船」事業部

↑中高生の学びチーム

↑小学生の放課後チーム

↑循環づくりチーム

2020

内湾ベース@南町

- 「まるクルー」の募集キャンペーンを実施。登録者数100名に到達。
- 復興大臣より感謝状拝受。
- まるオフィスのYoutubeチャンネル(現「まるチューブ」)を開設。



2021

事務所なし(こえじポスト)※コロナ禍リモート勤務期

震災10年企画「8歳の震災、18歳の未来。」シリーズをYoutubeに投稿。



TOPICS

合同会社colere設立に伴い、「気仙沼市担い手育成支援事業」と「フラッグシップインターン」がまるオフィスを卒業。

2022

第2次内湾ベース@南町

- 令和3年度「新しい東北」復興・創生の星頭彰を受賞。



- まるオフィスの新ロゴが誕生。



2023

唐桑町まちづくり協議会との協働で、小学生の放課後プログラム「放課後たんけん」を開始。



内湾ベース



「問」の形の棚が事務所に入る。

2024

まるくわベース@河原田・煎餅坂

「放課後たんけん」が各地域団体との協働で鹿折・津谷地区に広がる。



気仙沼出身者向けのアルムナイ企画を始動。

